

心の教育推進協議会(生涯学習課)
担当課長 新谷
225-1837(5603)

「未来へつむぐ家族の手紙」募集について

1 趣旨

日頃、なかなか口にはできない家族への思いを「短い手紙」に表現することを通して、互いの気持ちを理解し、家族の話し合いを大切にする気運を高める。

2 主催

心の教育推進協議会

3 概要

家族部門として、小中学生とその家族を対象に、短い手紙を募集する。(募集要項約10万枚を県内の小中学生全員及び、県立図書館などの社会教育施設等に配付)

今年度より、県内の高校生、大学生、一般の方、および石川県にゆかりのある方を対象とした個人部門を新たに設け、幅広く手紙を募集する。

応募作品の中から入賞作品(優秀賞、優良賞、佳作)を選定し、優秀賞は、11月に開催する「心の教育推進大会」において表彰を行う。ホームページには、優秀賞と優良賞の作品を掲載する。また、入賞作品を作品集にして配付する。

4 募集期間 令和7年6月2日(月)～9月8日(月) 必着

5 応募先 心の教育推進協議会事務局(石川県教育委員会事務局生涯学習課内)
(〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地)

6 参考

・今年度は28回目(1回目は平成10年度)の募集

・近年の応募数

令和6年度・・・24,817点(優秀賞15点、優良賞50点、佳作60点)

令和5年度・・・28,074点(優秀賞15点、優良賞50点、佳作60点)

令和4年度・・・27,264点(優秀賞15点、優良賞50点、佳作60点)

令和3年度・・・27,249点(優秀賞15点、優良賞50点、佳作60点)

令和2年度・・・26,657点(優秀賞15点、優良賞50点、佳作60点)

(別添)

令和7年度 「未来へつむぐ家族の手紙」 家族部門、個人部門 募集要項

令和7年度

未来へつむぐ 家族の手紙 ～家族部門～

大募集

募集期間

6/2～9/8
月 月

家族で話しているか？
「今、思っていること」「今、聞いてほしいこと」
「普段、なかなか言えないこと」「今だから言えること」
などを手紙に書いてみませんか。

平成10年度より27年間続いてきた親子の架け橋一筆啓上「親子の手紙」。今までにのべ45万2194家族からの応募がありました。今後も、多くの方が家族のことに思いを馳せる時間をもち、石川の家族があたたかな未来をつむいでいくことを願い、今年度、「未来へつむぐ家族の手紙」へと生まれ変わります。

震災後家族に支えられながら、
「大切なものはそばにある」と痛感しました。
今は登校時の元気なデカイ後ろ姿、
帰宅時の丸い笑顔が日常の幸せをくれます。
生きようとすると力ある限り生きますよ。
秀虎も
命守って生きる力を大切に。

川端 玲子(祖母)

能登半島地震から半年ほど経ちました。
もしかしたら僕達は
死んでいたらかもしれない。
けどおばあちゃんが生きてくれた。
おいしい朝ごはんも
朝の見送りもなかったかもしれない。
家族の為に生きてくれてありがとう。

川端 秀虎(中2 珠洲市)

パパは単身赴任になっても、
石川県の天気を見ているよ。
今日は雨や雪で集団登校大変じゃなかった。
平日は一緒に遊べないけど、
週末は家族でたくさん遊ぼう。
次の週末はどこに行こうかな？
こまち、大好きだよ。

堀名 治喜(父)

パパがたんしんぶんになつて、
岐阜の天気予報やニュースを見るようになったよ。
岐阜という漢字は
テストでも一回もまちがえてないよ。
パパがいよいよ平日はすびしいけど、
週末は楽しみです。
岐阜でも仕事がんばってね。

堀名 心待(小4 小松市)

令和6年度優秀賞作品より

内容

家庭のあたたかさ、家族の会話の大切さ、心のかよう家族づくりをイメージさせる内容の手紙



応募資格

県内在住の小・中学校の児童・生徒とその家族



応募方法

- この応募用紙に記入の上、封筒に入れて郵送してください。
- 複数の手紙を封筒にまとめて入れて郵送で提出することもできます。

応募規定

- 手紙は、それぞれ100字以内で書いてください。
(「、」「。」や「」も1字に数えます。)
- 作品は自作未発表のものに限ります。盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。

審査・表彰

- 審査の上、入賞作品(優秀賞・優良賞・佳作)を選定します。
- 入賞者には表彰状を渡します。
- 優秀賞の副賞は図書カードです。



作品の取り扱い

- 入賞作品の著作権は、心の教育推進協議会に帰属します。
- 優秀賞作品は、作品集にまとめ、発表します。
- 応募作品は、原則として返却しません。
- 記載された個人情報、本事業においてのみ使用します。



令和7年度

未来へつむぐ 家族の手紙 ～個人部門～

あの時、「あなた」に伝えたいこと
今、「あなた」に伝えたいこと
いつか、「あなた」に伝えたいと思っていること
「わたし」から伝えてみませんか？

高校生
大学生
一般の方
石川県にゆかり
のある方
大募集

募集期間

6/2 ~ 9/8
月 月



母、そして二人の祖母へ
「最後の晩餐、何がいい？」思い浮か
んだ答えは、お母さんのおむすびと卵
焼き、金沢のおばあちゃんのコロッ
ケ、門前のおばあちゃんのけんちん
汁。私はおいしいものと、たくさんの
愛情に囲まれて育ったんだね。

「個人部門」 手紙例

お父さんへ
私が生まれた日に、病院に向かう途中、
慌てて車をぶつけたと聞きました。
「えー！」と笑いながらもちよつと嬉し
かったです。後、何年、一緒に暮らせる
かな。選ぶ未来によっては数ヶ月かな。
かけがえのない時間です。

天国のおじいちゃんへ
昔もらったあなたからの手紙。
「目標があると前に進む力は強く大きく
なる。だから夢をもちなさい。」
とありました。それから数年後、私が見
つけた夢はあなたの背中を追って教師に
なることでした。がんばってるよ！

内容

- 家庭のあたたかさ、家族の会話の大切さ、心のかよう家族づくりをイメージさせる内容の手紙

応募規定

- 手紙は、それぞれ100字以内で書いてください。
〔「」〕や「」も1字に数えます。〕
- 作品は自作未発表のものに限ります。盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。

応募資格

- 県内高校生、大学生、一般の方
その他、石川県にゆかりのある方
例：石川県出身だが、現在は県外に住んでいる。
県外出身だが、現在石川県に住んでいる。
家族が石川県に住んでいる等

審査・表彰

- 審査のうえ、入賞作品（優秀賞）を選定します。
- 入賞者には表彰状を渡します。
- 優秀賞の副賞は図書カードです。

応募方法

- この応募用紙の裏に記入のうえ、封筒に入れて下記応募先に郵送、または下記QRコードより電子申請で送信する。

作品の取り扱い

- 入賞作品の著作権は、心の教育推進協議会に帰属します。
- 優秀賞作品は、作品集にまとめ、発表します。
- 応募作品は、原則として返却しません。
- 記載された個人情報、本事業においてのみ使用します。

応募先・お問い合わせ先

〒920-8575 金沢市鞍月1丁目1番地
石川県教育委員会事務局生涯学習課内
心の教育推進協議会事務局

TEL 076-225-1837
FAX 076-225-1838

QRコードより
電子申請による
応募も可能です



句読点、「」も一字とし、百字以内で書いてください。
封筒に入れて応募先に郵送、または下記QRコード
より電子申請で応募ください。





ふりがな 氏名	<small>※氏名の公表を控えたい場合等は、事務局にご相談ください。</small>
住所	〒
電話番号	
メールアドレス	
手紙の相手 との続柄	
学校名／職業	
学年／年齢	



平成10年度より27年間続いてきた親子の架け橋一筆啓上
「成親10年度の、
今手紙の多
今後川が
今年度、
より27年間
続いた親子
の架け橋一
筆啓上
「成親10
年度の、
今手紙の
多
今後川が
今年度、
より27年
間続いて
きた親子
の架け橋
一筆啓上
」

